

指示語・つなぎ言葉をえらぼう

小6／指示語が指す内容・（ ）に入る接続語をえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 伝統の価値を よんで、「それら」が指すものを1つえらびましょう。

祭りや 工芸は 長い 年月をかけて 受けつがれてきた。それらには、人々の 知恵と 工夫が こめられている。

1 祭りや工芸

2 最新の機械

3 外国の映画

4 今年の天気

2 理由の説明を よんで、（ ）に入る言葉を1つえらびましょう。

この 地域では 米づくりが さかんだ。（ ）、豊かな 水と 広い 平地に めぐまれているからだ。

1 なぜなら

2 しかし

3 たとえば

4 また

3 問い直す姿勢を よんで、「この 姿勢」が指す内容を1つえらびましょう。

当たり前だ と 思われている ことにも、「本当に そうか」と 問いを もつ。この 姿勢が 新しい 発見を 生む。

1 当たり前を問い直す姿勢

2 早く走る姿勢

3 きれいに書く姿勢

4 大声で読む姿勢

4 自然との関係を よんで、（ ）に入る言葉を1つえらびましょう。

人は 自然から 多くの めぐみを 得ている。（ ）、自然を 思うままに 変えれば、災害と なって 返ってくる。

1 だから

2 しかし

3 つまり

4 なぜなら

指示語・つなぎ言葉をえらぼう【こたえ】

小6／指示語が指す内容・（ ）に入る接続語をえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：1

「それら」は前文の『祭りや工芸』を指します。

2 答え：1

後に理由が続くので『なぜなら』です。

3 答え：1

「この姿勢」は前文の『当たり前を問い直す（問いをもつ）』姿勢を指します。

4 答え：2

めぐみ⇔災害、と対照的な内容が続くので『しかし』です。

読み取るコツ

指示語は前の文や段落の内容全体を指すことがあります。接続語は、順接・逆接・言いかえ・理由・付け足しを見分け